

Innodisk の DDR4 16GB RDIMM DRAM で EV 充電の信頼性と効率を改善



はじめに

Innodisk の DDR4 16GB RDIMM DRAM は、電気自動車 (EV) の充電監視システムが直面する、電力システムの安全性や利用率などの課題を克服する、高信頼性のソリューションです。

世界がより持続可能な未来へ向けて発展する中、電気自動車 (EV) の人気が高まっています。しかし、EV の数が増えるにつれ、高効率で高信頼性の EV 充電インフラはかつてないほど重要性が高まっています。産業用組み込みフラッシュと DRAM ソリューションで業界を牽引する Innodisk は、EV 充電ステーションのテクノロジー開発の最先端に立ちます。様々な地域に存在する充電パイルを正確に管理するため、バックエンドの監視システムは、ユーザーの充電と全体的な消費電力の状態を確認するための安定したシステムを必要とします。Innodisk の DDR4 16GB RDIMM DRAM は EV 充電のバックエンドサーバーへ適用され、充電プロセスの信頼性と効率性を改善します。

当社の 成功ロードマップ

DDR4 16GB RDIMM

- ・ クロック、命令、制御信号を強化するレジスタ
- ・ 単一エラーの補正と検出が可能
- ・ 安定性とパフォーマンスをフルにテストして最適化
- ・ 純正 DRAM IC を使用して厳格な産業規格を遵守
- ・ 過酷な環境に耐えるアンチサルフェーション保護
- ・ JEDEC 規格 1.2V (1.26V ~ 1.14V)
- ・ 動作温度: 0° C ~ 85° C
- ・ 30 μインチの金メッキ端子
- ・ RoHS 準拠
- ・ CE/FCC 認証

課題

- ・ 電力システムの安全性: 複数の自動車が同時に高速充電する場合、瞬発的な過電流が電力トリップやその他の事故を引き起こし、元の電力システムのバランスに影響を与える可能性があります。
- ・ 偏った利用率: 公共充電ステーションの利用率が地域によって差があり不均一なため、過疎地では充電ステーションが利用されず、都市部では充電までに長時間待つ必要があります。充電ステーションを効果的に配置することは難しい問題になっています。

ソリューション

- ・ 元の電力システムが EV の充電で影響を受けないようにするため、充電システムのバックエンド監視システムは、安定して高いパフォーマンスを発揮する RDIMM 製品が必要です。
- ・ 充電ステーションの利用率を改善するため、バックエンド監視システムは大量のデータを正確に処理して、充電ステーションの情報をタイムリーに取得し、近くにある別の充電ステーション情報を迅速に提供する RDIMM 製品が必要です。

結論

Innodisk の DDR4 16GB RDIMM DRAM は、非常に安定したパフォーマンスとデータ処理を含む、電気自動車の充電サーバーが直面する課題を克服可能な、高信頼性のソリューションです。EV 充電アプリケーションのテクノロジーを開発する Innodisk のコミットメントは、電気自動車業界と持続可能性に向けた世界的な取り組みの発展に貢献できます。

当社の約束

Innodisk は、協力し合えばどんな課題をも克服できると信じています。お問い合わせから実装にいたるまで緊密にお客様と連絡を取り合い、アプリケーションにぴったり合うソリューションを提供いたします。当社はハードウェア、ファームウェア、ソフトウェア全体の統合に取り組み続け、イノベーションを継続させます。